

バドミントン競技力向上

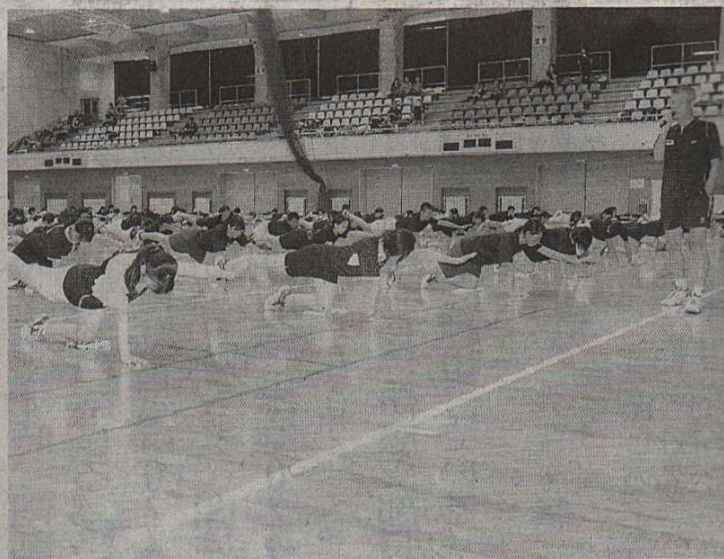
中学生対象に講習会

中学生を対象にしたバドミントンスキルアップ講習会は13日、郡山市の西部体育館で開かれ、生徒らが基本技術の向上を図った。

4月から同体育館の指定管理者となったFSGカレッジリーグの主催。中学生のうちにフォームやフットワークなどを習得してもらおうと企画され、尚志高バドミントン部の竹俣洋平監督らが講師を務めた。

同市内をはじめ、県内各地からバドミントン部に所属する中学生約250人が参加。竹俣監督らは、体幹トレーニングや縄跳びを使って習得する体の使い方などをアドバイスした。

レベルに合わせた実践的な練習も行い、生徒らは技術の向上を図ろうと、真剣な表情で取り組んでいた。



体幹トレーニングを学ぶ生徒ら